

2027 年度高知大学大学院総合人間自然科学研究科理工学専攻
一般選抜（第 1 次募集）における出題ミスについて（一件目）

1. 選抜区分等の概要

- ・試験実施年月日 令和 8 年 8 月 18 日（火）
- ・合格発表年月日 令和 8 年 9 月 4 日（金）予定
- ・ミスのあった試験科目 理工学専攻数学物理学コース物理科学分野の専門科目
- ・ミスのあった問題 大問 6 問 3
- ・当該科目の受験者数 9 名中 3 名が選択解答

2. 出題ミス発見の経緯

試験終了当日、採点時に採点担当の教員が発見しました。

3. 出題ミスの内容

問題文中の「ファントホッフの式」に誤記がありました。

ファントホッフの式を「 $\left[\frac{\partial}{\partial T}(\ln K)_p = \frac{\Delta_r H^\circ}{RT^2}\right]$ 」という表記とすべきところ、右辺に－（マイナス）

記号がついた、「 $\left[\frac{\partial}{\partial T}(\ln K)_p = -\frac{\Delta_r H^\circ}{RT^2}\right]$ 」と表記されていました。

4. ミスのあった問題の抜粋

大問 6 問 3

次に示すギブズ・ヘルムホルツの式からファントホッフの式を導出せよ。ただし、標準圧力のもとにあるとして、標準反応ギブズエネルギー $\Delta_r G^\circ$ および標準反応エンタルピー $\Delta_r H^\circ$ を用いて記してある。

～ギブズ・ヘルムホルツの式～

$$\left[\frac{\partial}{\partial T}\left(\frac{\Delta_r G^\circ}{T}\right)_p = -\frac{\Delta_r H^\circ}{T^2}\right]$$

～ファントホッフの式～

$$\left[\frac{\partial}{\partial T}(\ln K)_p = -\frac{\Delta_r H^\circ}{RT^2}\right]$$

5. ミスへの対応

大問 6 問 3 について全員正答とします。

また、当該問題に続く問 4 において、本公式を用いて計算されていましたが、いずれも途中計算が間違っていたため、公式を適用したところまでに部分点を付与します。

高知大学学務部入試課

担当：野口

Tel : 088－844－8766

2027 年度高知大学大学院総合人間自然科学研究科理工学専攻
一般選抜（第 1 次募集）における出題ミスについて（二件目）

1. 選抜区分等の概要

- ・試験実施年月日 令和 8 年 8 月 18 日（火）
- ・合格発表年月日 令和 8 年 9 月 4 日（金）予定
- ・ミスのあった試験科目

理工学専攻生物科学コースの専門科目のうち選択科目「植物生態学」

- ・ミスのあった問題 大問 2 2)
- ・当該科目の受験者数 13 名中 3 名が選択解答

2. 出題ミス発見の経緯

試験終了後、事後チェック時に発見しました。

3. 出題ミスの内容

「植物生態学」の科目における大問 2 の 2)において、以下の専門用語のスペルミスを確認しました。

正：allee effect

誤：alle effect

4. ミスのあった問題の抜粋

次の語句のうちから 8 つを選んで和訳し、簡潔に説明せよ。

- 1) Aira-Tn(AT)tephra
- 2) alle effect
- 3) anthropogenic disturbance
- 4) ～ 14)（省略）

5. ミスへの対応

大問 2 の 2)を選択した受験者は 3 名でした。答案の再点検を行い、解答内容および採点基準が適正であることを確認しました。したがって、当該問題における加点等の救済措置は必要ないと判断しました。

高知大学学務部入試課

担当：野口

Tel : 088－844－8766